|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **※記入例　支援の基本方針** | | | | | | | 事業者名： | | |
| 事業所名： | | |
| （１） | 事業参入理由 | | |  | | | | | |
| （２） | 日常生活支援の基本（どのような事業所を作っていきたいか） | | |  | | | | | |
| （３） | （２）を実現するための具体的方策 | 日常のケア面 | | ○　計画立地や周辺環境（公園、買物施設、医療施設、社会福祉資源等）、事業所の構造等を勘案し、運営方針や日常生活の支援・ケアの方策等を記載すること。  ○　ケアの方法や地域との関わり、地域との連携等地域密着型サービスの視点でのケアについて具体的に記載すること。  　⇒食事や買い物、散歩等の事例をあげて日常のケアを行うにあたっての方針や対応を具体的に。  　⇒既存の近隣施設や学校等の活用、自治会や連絡会への加入・連携、入居者の社会参加（住民の一員として）、地域への発信（認知症サポーター養成講座の実施、介護教室の実施等）等、事業所外のどこに拠点を設け地域とどう連携していくかを具体的に。  　⇒運営推進会議の構成員・開催頻度等。  **★具体的例**：徒歩５分圏内にある●●公園へ週１回３人程度で散歩する、車で８分の▲▲スーパーへ買い物レクリエーションを行う等... | | | | | |
| 建物の建築上 | |  | | | | | |
| （４） | 建物の構造、環境面における課題 | | |  | | | | | |
| （５） | （４）を解決する具体策 | | | ○　利用者にとって安全で快適な施設の特徴等について具体的に記載すること。  ○　収納スペース、事務室・更衣室・休憩室、事務スペースが十分に確保できているか。不十分な場合、その弊害と対応策を具体的に記載すること。  ○　建物構造に即した防災対策（避難訓練、消防署・近隣住民・町内会との連携）について具体的に記載すること。 | | | | | |
| （６） | 職員の体制づくり | 職員の募集方法 | |  | | | | | |
| 職員の研修方法 | | 社内研修 | ＜社内研修＞  ○　法人の当該サービスの運営経験の有無、介護従事者の当該サービスの経験の有無、当該サービスの経験はないが、他サービスでの経験をもつ職員の配置の有無等の状況を勘案した、具体的な研修計画を記載すること。  ＜社外研修＞  ○　自社内のみでなく、外部研修への参加計画等具体的に記載すること。  ＜体験研修＞  ○　経験をもたない職員のみの配置の場合、開設までに職員育成をどうするのかなどを含め、具体的に記載すること。 | | | | |
| 社外研修 |  | | | | |
| 体験研修 |  | | | | |
| 感染症対策研修 |  | | | | |
| 職員へのストレスケアの取組 | |  | | | | | |
| 第三者評価  （Ｒ　年度） | | 施設名 | （評価機関 ） | | | | |
| さらなる改善が望まれる点 | ① ② ③  【改善への取組み】  ストレスケアに向けた考えや、人事異動、配置、福利厚生への考えを具体的に記載すること。 | | | | |
| 施設名 | （評価機関 ） | | | | |
| さらなる改善が望まれる点 | ① ② ③  【改善への取組み】 | | | | |
| 離職率  （Ｒ６年度） | | 事業所名 | 常勤 | 非常勤 | | 合計 | 離職防止対策 |
|  | ％ | ％ | | ％ |  |
|  | ％ | ％ | | ％ |
| 夜間の時間以外の職員配置 | |  | 夜勤の職員配置 |  | | 夜間の職員の基本的な待機場所 |  |
| 看護師資格所有者数・訪問看護ｽﾃｰｼｮﾝとの連携 | |  | | | | | |
| （７） | 医療機関等との協力体制 | | | □すでにできている　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□これからである  （医療機関名　　　　　　　　　　　　　）  医療機関との連携のあり方・内容について具体的に記載する。どのようにして信頼を得て、協力体制を築くか具体的に記載する。 | | | | | |
| 【具体的体制（「これからである」場合は、計画・予定を記載）  食中毒及び感染症の発生を防止するための措置について具体的に記載する。 | | | | | |
| （８） | 衛生管理対策 | | |  | | | | | |
| （９） | 事故防止・安全対策・緊急時及び非常災害時に備えた体制等の概要 | | 1. 事故防止・安全対策 | 事故が起きた場合の対処法、連絡体制、記録の方法、また、損害賠償が発生した場合の対応と、その後の再発防止策を具体的に記載する。 | | | | | |
| ②防火対策 | 建物の構造設備（スプリンクラーの設置、周回タイプのバルコニーなど）及び人の配置（特に夜間）での工夫について具体的に記載する。 | | | | | |
| ③緊急時の具体的な対応方針 | 人員体制、構造・設備面、避難誘導シミュレーション等、具体的に記載する。 | | | | | |
| ④利用者、家族のプライバシー等の情報管理に対する取組みについて | 個人情報の管理に対する取組みを具体的に記載する。 | | | | | |
| （10） | 行政指導等・苦情への対応 | | | 行政指導や苦情を解決するための具体的方法と、その後の事業に活かす方策を記載する。 | | | | | |
| （11） | 利用者確保の取組み等、運営面での工夫 | | |  | | | | | |
| （12） | 事業所の立地について | | | 利用者確保の方法やコスト管理等、運営面での工夫を具体的に記載する。 | | | | | |

地域のニーズ、既存事業所とのバランスなどを考慮し、当該地においてどのようなサービス提供を行っていくか、具体的に記載すること。